

# 表札

<高知県初 手作りの表札>

## 表札にギュッとつまった家相・風水

表札は家全体を表しているものです。見かけは小さいものですが家相・運勢にも関係いたします。昔から表札は家のお守りの護符として大切にされてきました。最近は家自体が西洋風になり、表札もお洒落で上品なものが作られています。しかし表札は風水・家相を考えて作って欲しいと考えております。沈み彫り表札は一般的な表札で字の部分を彫りますから、作業が簡単で効率的な表札です。しかし、この彫り方は陰彫り(墓石彫り)といって運勢的には良くありません。開運表札は字が浮き出てい香浮かし彫りになります。



沈み彫りは字が出ているので陰陽学では陽性となり、積極性、中心を表します。

ですから、開運表札は家金体が明るく良くまとまっている形になります。

白然の気をたっぷりと含んだ天然銘木(一位、屋久杉、木曾檜、ケヤキ、桜)、大理石等から開運表札を作っております。

### ☆玄関の方位、家相風水の気になる家

### ☆新築、増改築の年回り、引越しの日時や方位が気になる方



☆ お問い合わせには、  
私が対応いたします。



一位の木は、名前が一位という事もあって、縁起の良い木として使われてきました。



屋久杉は樹齢二千年以上経っている世界の銘木です。大きな木には生命力があります。開運の表札としては最高の木です。



ケヤキは硬くて、腐りにくく、重量感があって見栄えがします。



さくらは硬く変形しない日本を代表する木。



木曾檜は香りよく癒しの木材で、木目がきれいな高級感のある材質です。